2024年12月期
第1四半期 決算説明資料

2024年5月

サンデン株式会社

© 2024 SANDEN CORPORATION

2024年 12月期 第1四半期 決算実績

1. 決算のポイント
2. セグメント別売上高
3. 営業利益増減分析（前年差異）
4. 主要指標トレンド
5. 連結貸借対照表
6. ビジネストピックス

© 2024 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

1． 決算のポイント

1

［売上］
1Qのグローバルの車両生産台数は、地域間のバラツキはあるが、概ね前年並みとなった中、
売上高は、前年同期比 37億円の増収。為替影響＋40億円を除くと横ばい。
中国は、EV車向けも含め全般的に伸長、アジアはインド中心に地場OEM向け伸長し増収。
米州は、アフターマーケット向けを中心に減収、欧州は輸入EV増加や景気低迷による需要減により為替影響を除けば減収。

2

［利益］
販売が伸び悩む中、原材料コスト高値推移の影響吸収のため価格交渉を継続。欧州では在庫削減、中国では販売増加により操業度が向上、生産性の改善を実現するとともに原価低減を推進した。
営業利益は、前年同期比 1億円の減益。
規模減・構成悪化や価格影響等を原価低減、ポーランド、中国拠点での生産性改善及び、為替影響も含めて前年比改善したが、成長投資への分配により微減益となった。
当期純利益は2億円の減益だが、3億円の黒字を確保。

3

［施策］
1Qで顕在化している環境変化と対応施策を強化、推進。
円安傾向継続による燃料、原材料コストの上昇に対し、 価格交渉と原価低減実施。
紅海問題による欧州向け輸送でリードタイム長期化に対し、 空輸発生抑制と海上輸送コスト削減実施。

© 2024 SANDEN CORPORATION
SANDEN INNOVATING COMFORT

1．決算のポイント ～連結決算概要

[単位：億円]

		2023年度 2023年１月～３月	2024年度 2024年１月～３月	対前年		2023年度 2023年１０月～12月	対前期
				差異	増減率		差異
売上高		427	465	37	8.7%	476	△11
	自動車機器	425	461	37	8.6%	472	△11
	その他	3	3	0	–	3	0
営業利益		△16	△18	△1	△8.4%	△46	28
経常利益		0	6	6	–	△62	68
親会社株式に帰属する当期純利益		5	3	△2	△39.2%	△16	19
為替	US＄	132円	148円	16円		148円	0円
	EUR	142円	161円	19円		159円	2円

*実績値は千万円単位を四捨五入

*為替レート：市場平均レート

© 2024 SANDEN CORPORATION

SANDEN INNOVATING COMFORT

2．セグメント別売上高　～地域別

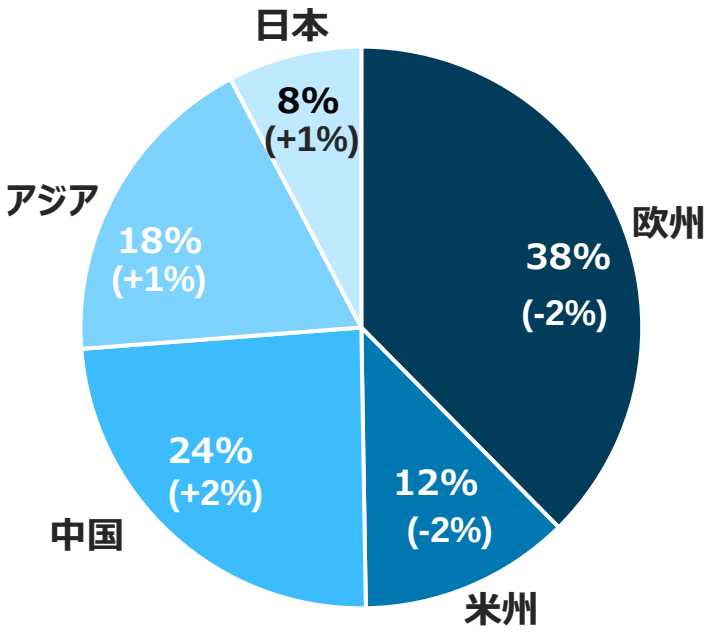
[単位：億円]

売上高 461億円 +37億円（前年比+8%）

（内、為替影響+40　為替除き▲3）
※自動車機器セグメントのみ。その他事業を除く

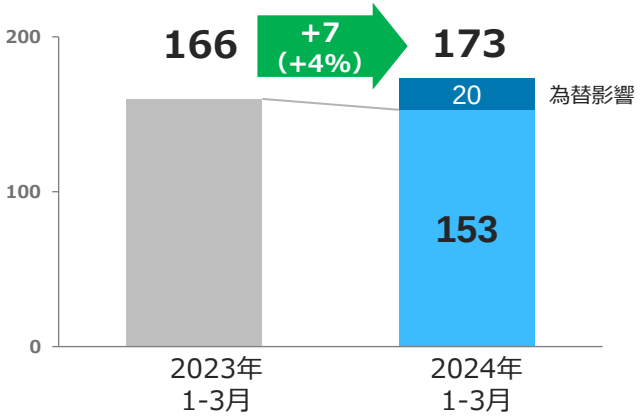
地域別の構成

(%)は対前年増減



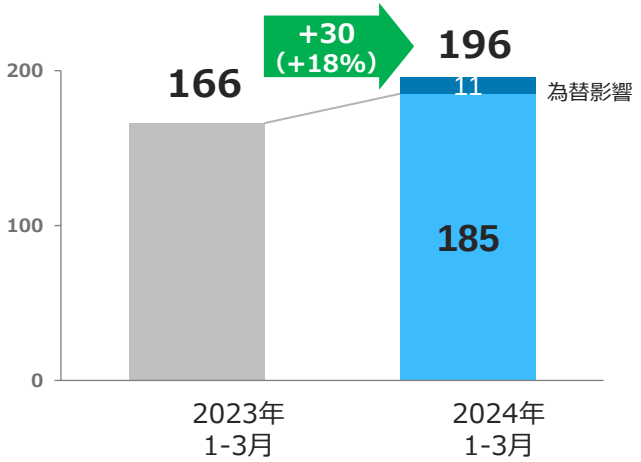
欧州地区

輸入車増加、需要低迷影響



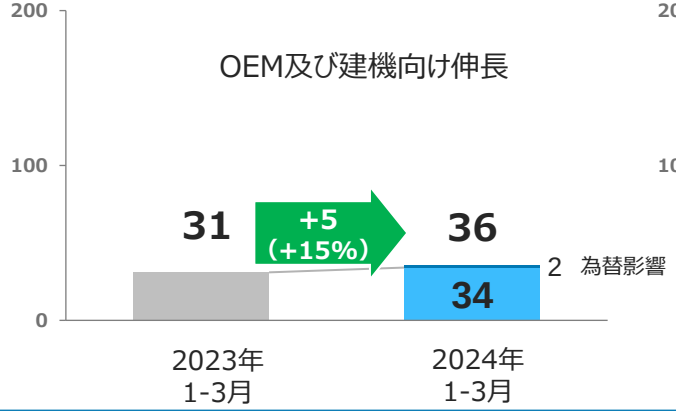
中国・アジア地区

中国、インド：地場メーカー向け伸長
中国はEV車向けも伸長



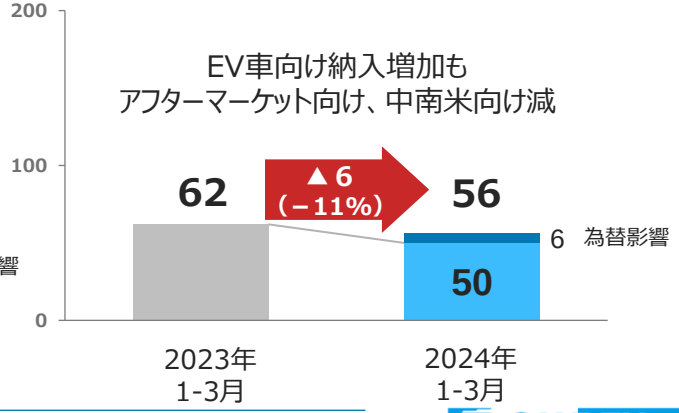
日本地区

OEM及び建機向け伸長



米州地区

EV車向け納入増加も
アフターマーケット向け、中南米向け減



© 2024 SANDEN CORPORATION

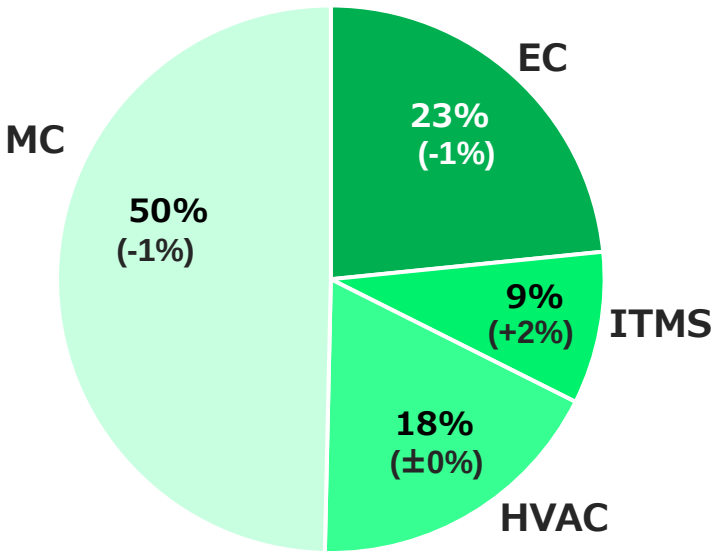
SANDEN
INNOVATING COMFORT

2．セグメント別売上高　～製品別

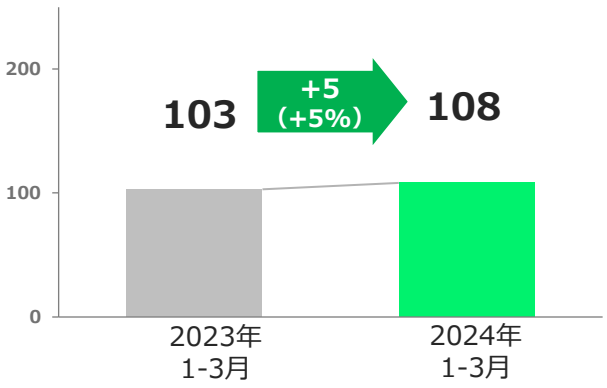
[単位：億円]

売上高 461億円 +37億円（前年比+8%）
（内、為替影響+40　為替除き▲3）
※自動車機器セグメントのみ。その他事業を除く

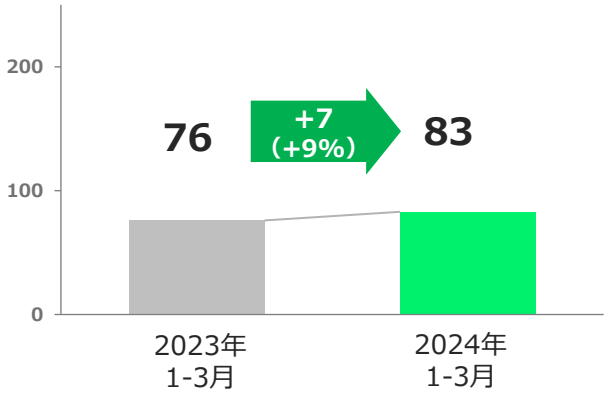
製品別の構成　(%)は対前年増減



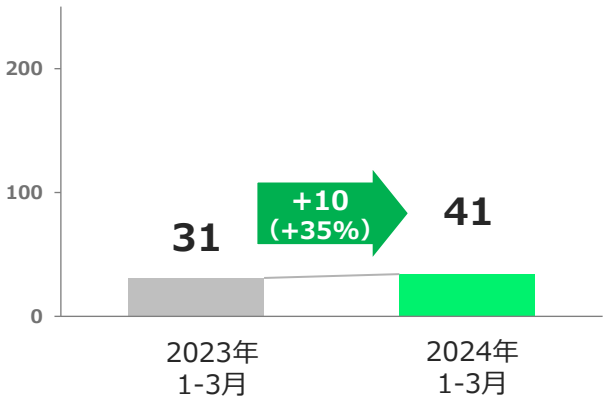
EC
電動車の伸長、米州地域での生産開始



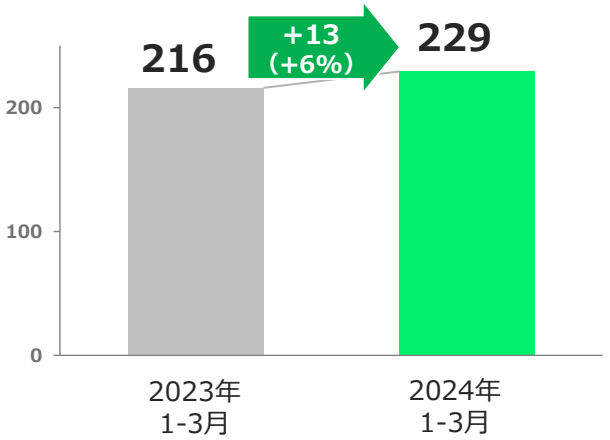
HVAC
中国はやや低調も、全体では順調な販売を継続



ITMS
ECHを中心に販売伸長



MC
PXコンプレッサーの販売増加



© 2024 SANDEN CORPORATION
SANDEN INNOVATING COMFORT

3．営業利益増減分析（前年差異）

前年23年1-3月比較

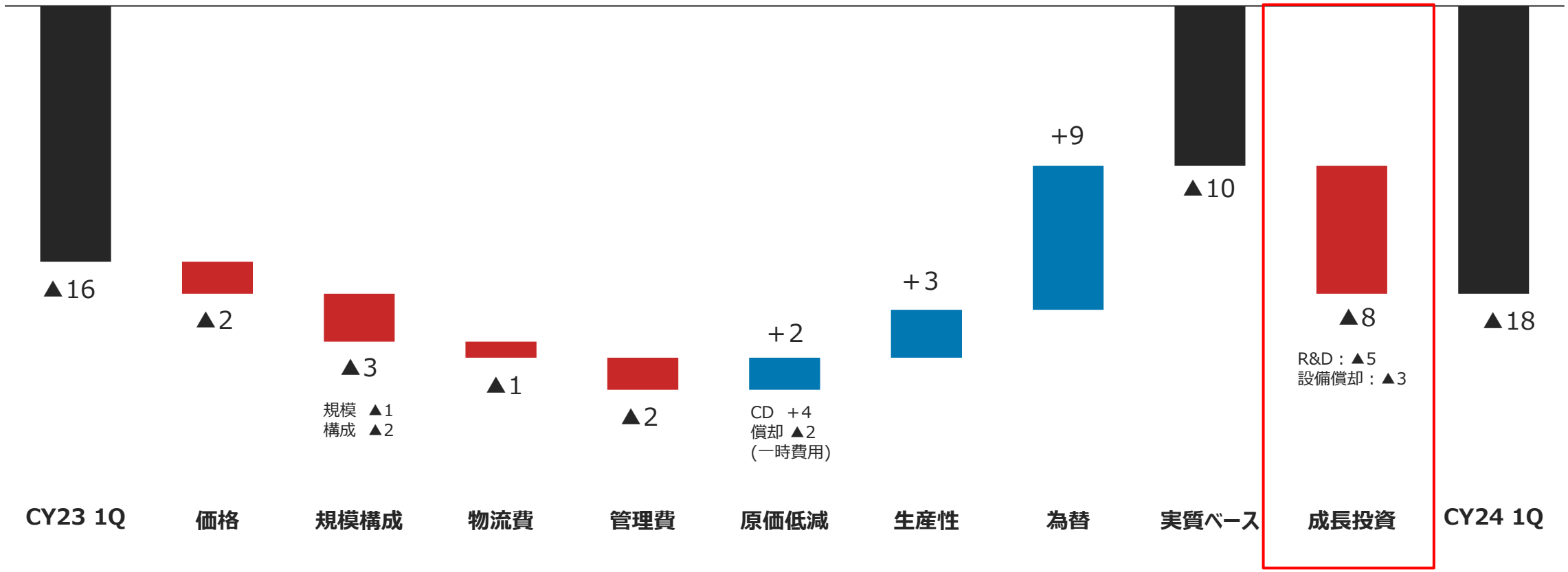
[単位：億円]

	前年	当年	差異
売 上 高	427	465	+37
営業利益	-16	-18	-2

成長投資増加分を除けば、営業損失を減少

- 販売管理費はインフレによる管理費増加、及び紅海問題等による空輸発生
- 操業度向上による生産性向上と原価低減の推進

将来へ向けた成長投資実施（開発、設備）



© 2024 SANDEN CORPORATION

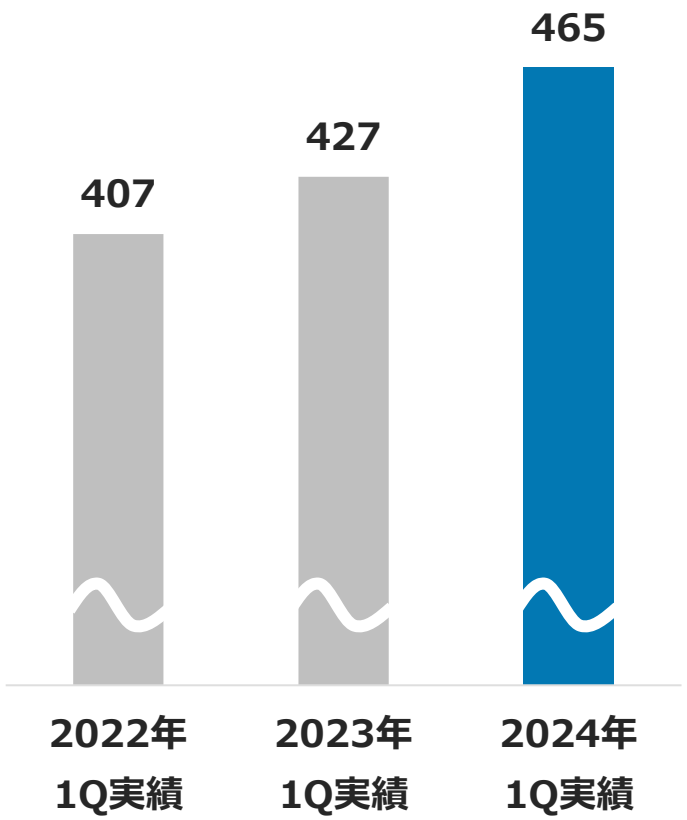
SANDEN INNOVATING COMFORT

４． 主要指標トレンド ～売上高・経常利益・EBITDA

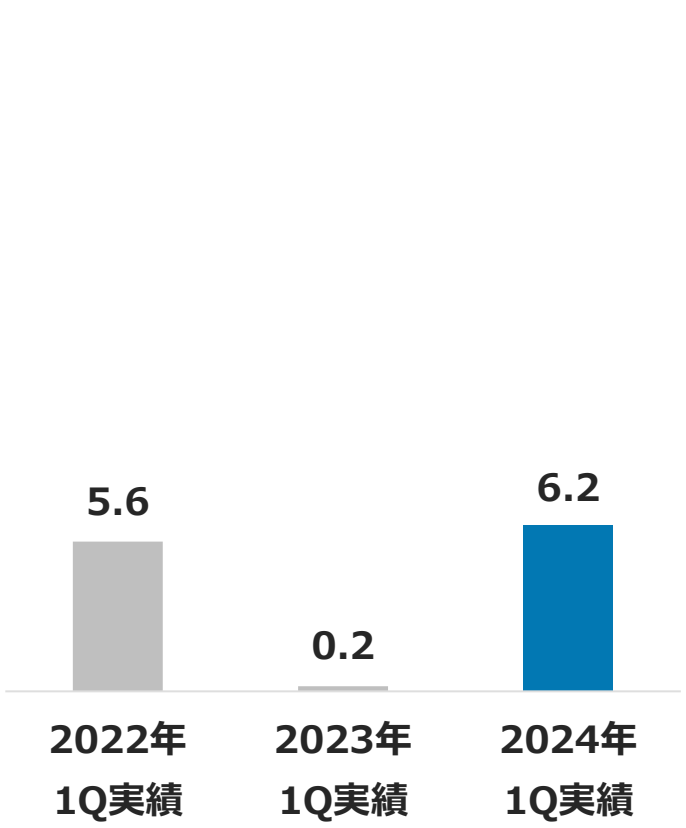
[単位：億円]

売上高：22年9月のシステム開発子会社売却も３年連続の増収
経常利益：サンデンブランドの好調により持分法投資利益は堅調推移。為替差益も貢献
EBITDA：経常利益に連動する形で改善、加えて成長に向けた設備投資により減価償却増加

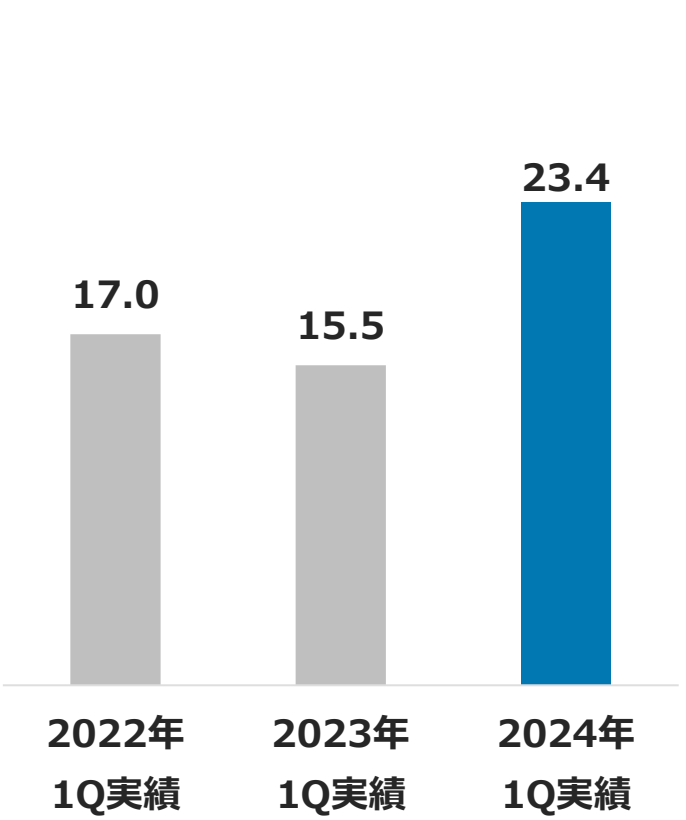
売上高



経常利益



EBITDA

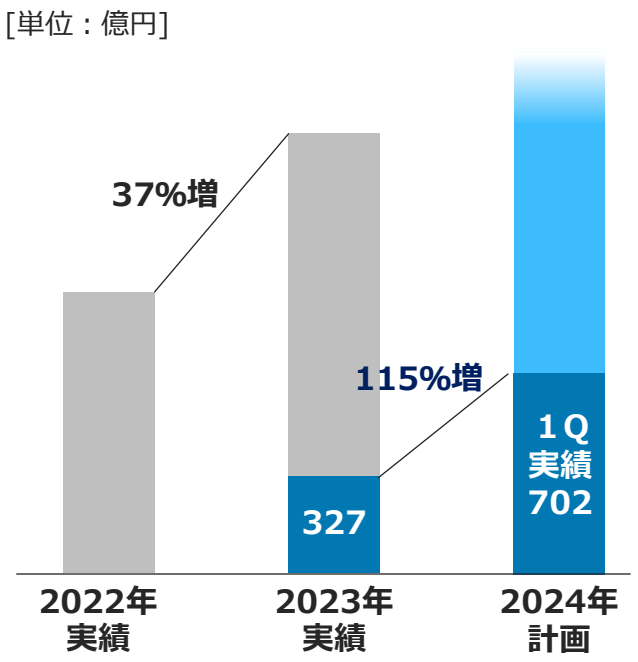


© 2024 SANDEN CORPORATION
SANDEN INNOVATING COMFORT

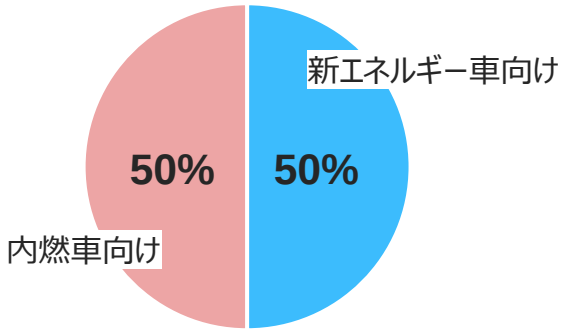
4．主要指標トレンド ～新商権獲得 / 成長投資

新商権獲得状況

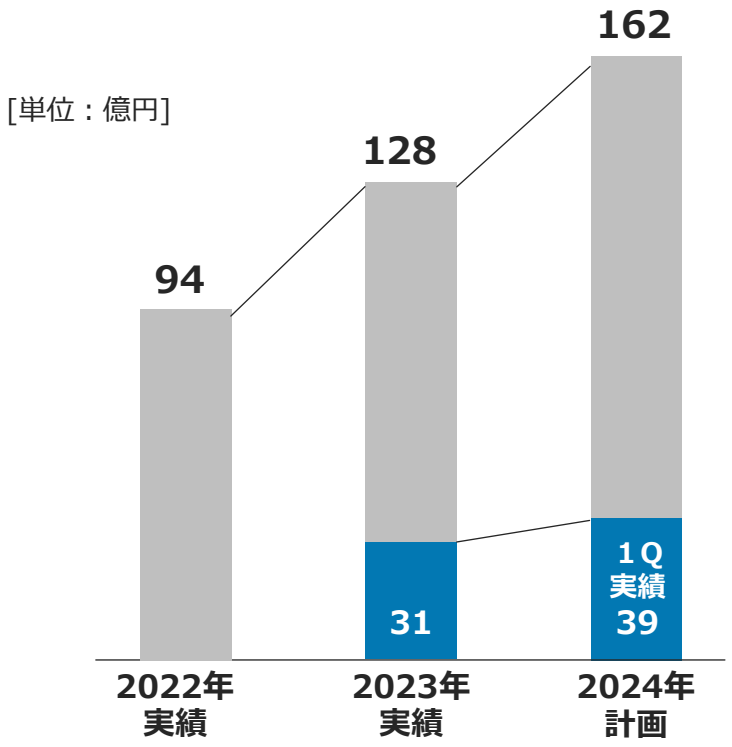
※獲得した商権の生涯売上の合計（案件ごとに量産開始から生涯にわたって得られる売上高の総額）



第1四半期新商権獲得 対象車両内訳



成長投資費用



●直近の主要獲得案件

中国　：中国電動自動車メーカー　エアコンシステム
欧州　：欧州主要顧客　コンプレッサー（EC、PX）
日本　：日系主要顧客　エアコンシステム

●2023年から2024年の主な増加要因

- R＆D費用
- ITMS開発
- ECプラットフォーム開発

- 設備投資による減価償却費増
- 米州 ECライン
- 中国エリア ECHライン

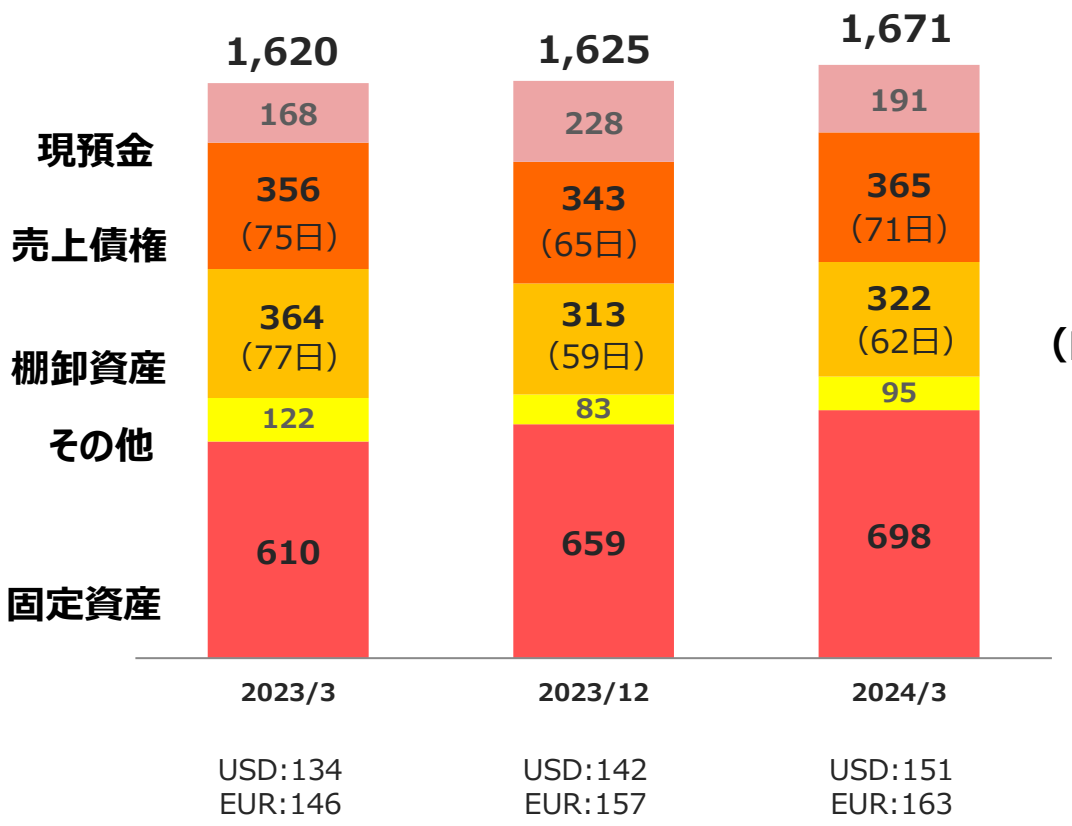
© 2024 SANDEN CORPORATION
SANDEN INNOVATING COMFORT

5．連結貸借対照表

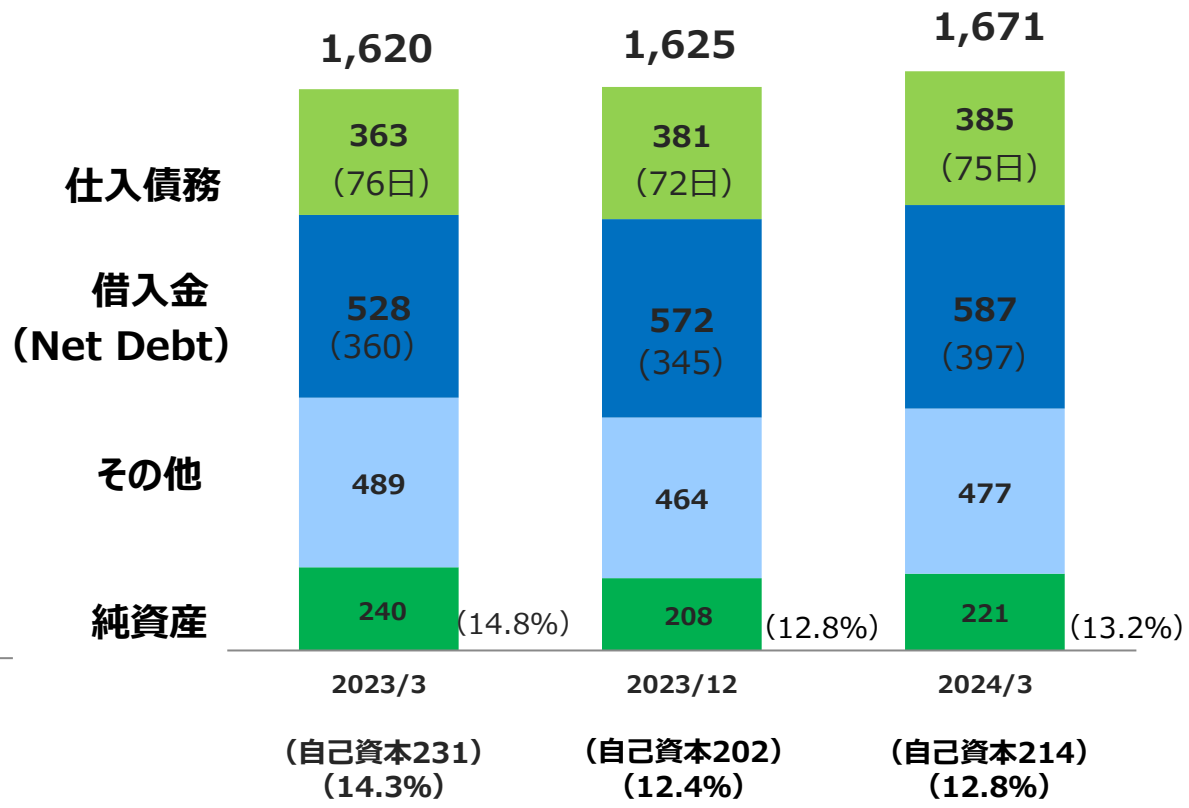
*日数：期末残高／(直近3ヶ月の売上高/90)
*個別科目は四捨五入しているため、合計と一致しないことがあります

[単位：億円]

資　産



負債･純資産



© 2024 SANDEN CORPORATION

SANDEN INNOVATING COMFORT

6．ビジネストピックス

生産体制の構築

●欧州エリア　次世代電動コンプレッサーラインを新設着手
フランス政府より20億円の助成金を獲得

●中国エリア　ECH　高電圧800V仕様 量産開始
※ECH（Electric Coolant Heater）=水加熱電気ヒーター

技術開発の進捗

●世界最大規模の展示会CES024に出展
将来のモビリティーシーンを進化に大きな期待を集める

●Vitescoとウィーン国際モーターシンポジウムで共同発表
PFAS規制に対応するITMSの開発を加速

SANDEN INNOVATING COMFORT × vitesco TECHNOLOGIES

© 2024 SANDEN CORPORATION
SANDEN INNOVATING COMFORT

6．ビジネストピックス

顧客からの評価

●コンプレッサー　グローバル累計生産台数
　４億台を達成

●Paccar社（世界トップクラスのトラックメーカー）より
サプライヤー・パフォーマンス・マネジメント賞を受賞

サステナビリティ対応の加速

●カーボンニュートラル目標の実現に向けて活動を加速

フランス　メタネーションガス導入
CO2からメタンガスを生成したカーボンニュートラルガス（メタネーション）利用開始

日本　灯油からガスへの燃転実施
2023年度の使用量の比較で、**CO2 15%削減**

中国・アジアエリア　太陽光発電設備の導入
中国（天津工場）、シンガポール、マレーシアで、太陽光発電設備導入・増設

© 2024 SANDEN CORPORATION
SANDEN INNOVATING COMFORT

SANDEN

INNOVATING
COMFORT

ご質問・お問い合わせは　Mail :sdhd.prcsr.jp@g-sanden.comまでお願いいたします。